

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5.7	現状、不透明な令和6年4月からの介護保険改定の内容とそれに合わせた本社合同での運営準備について	適格に運営出来るよう準備して、利用されている方に報告と同意を頂き、了承を得る事。	公開された、改定内容を本社と共有して、本社・施設で準備を行う。準備が整い次第、利用者・利用者ご家族・職員に通達または同意を頂き、滞りの無いように運営する。(虐待防止研修の開催も含む)(令和6年4月から)	3ヶ月
2	26・27	介護記録ソフト(ケアウォッチャー)を2年前より使用している。タイムスケジュールでの記録を行い、日々の状況を入力している。	介護ソフト内にある、記録以外の活用を行う。	現在、記録、ケアプラン・担会・アセスメント、ライフ、申し送りの機能を活用しているが、役職ごとに使用する機能が違う為、連動されていない状況。より各職種が連動出来るように使用する。	6ヶ月
3	35	施設の老朽化に対する懸念	修繕時などに利用者様向けや地域の方に対してしっかりと報告する。	清潔感のある施設環境は勿論の事、使用していて不具合や劣化している物品などは交換もしくは修繕を行える環境を整え続ける。	12ヶ月
4	40	利用者目線での食事提供が出来ていない。利用者といっても70代から90代と食生活に変化に対して違いすぎる。	まずは満足度を上げる努力をしていきたい。調理技術から配膳方法など取り組める事はいっぱいある。	もう一步踏み込んだ一人一人が満足出来る食卓を目指していきたい。	12ヶ月
5					ヶ月